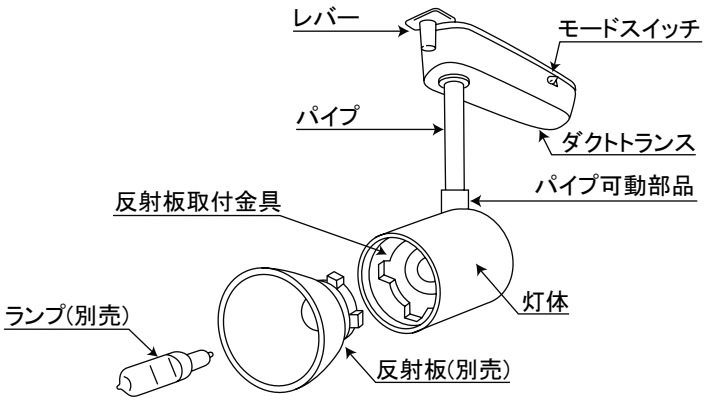
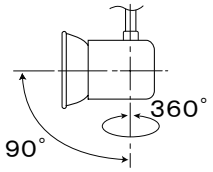
[型番] ES-8892HA･WA, ES-8923HA･WA

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です。



◆可動範囲



⚠ 指定範囲以外可動させないでください。
破損・落下・感電の原因となります。

◆適合ランプ(別売)

型 番	適合ランプ(別売)		
	ランプ名称	型番(品番)	定格電力
ES8892HA･WA ES8923HA･WA	12V IRCミニハロゲン EZ10	J12V35W-EZSN	35W
		J12V50W-EZSN	50W
	12V マイクロビームハロゲン EZ10	A38C(J12V50W-EZS)	
		A39C(J12V75W-EZS)	75W

⚠ 適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。
火災・器具故障の原因となります。

⚠ ランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

◆適合反射板(別売)

●φ95タイプ

型 番	配光	光 色
B815C	広角	低色温度
B816C		ノーマル
B817C		ネオジウムN
B818C		ネオジウムE

●φ80タイプ

型 番	配光	光 色	型 番	配光	光 色	型 番	配光	光 色
B570C	矩形	ノーマル	B577C	広角	ノーマル	B586C	中角	ノーマル
B571C		高色温度	B578C		高色温度	B587C		高色温度
B572C		低色温度	B579C		低色温度	B588C		ネオジウムN
B573C		ネオジウムN	B580C		ネオジウムN	B589C	楕円	ノーマル
B574C		ネオジウムE	B581C		ネオジウムE	B590C		高色温度
B576C		ネオジウムEEE	B583C		ネオジウムEEE	B591C		ネオジウムN
B584C		ネオジウムNN	B585C		ネオジウムNN	B592C		ネオジウムE

●反射板は消耗部品ですので定期的に交換してください。

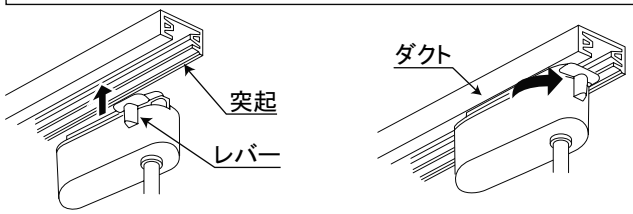
◆仕 様 100Vダクトタイプ(トランス内蔵)

モード	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	点灯可能ランプ	調光可能ランプ
標 準	100V	50/60Hz	0.72A	71W	35～75W	50～75W
LongLife			0.7A	67W	50～75W	不可

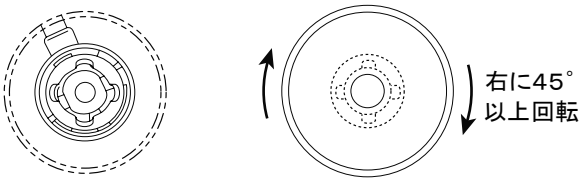
調光する場合は専用ローボルト用ライトコントローラ X-220Wまたは LIOSを使用してください。他社製のコントローラは使用できません。

◆取付方法

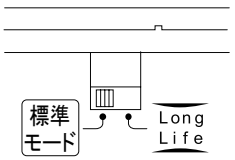
1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
   ⚠ 感電の原因になります。
2. 器具重量に耐える様、ダクトレールの取付状態をご確認ください。
   ⚠ 固定強度不足ですと、落下の原因となります。
3. レバーを横にした状態で、ダクトの突起の反対側にレバーがくる向きでプラグをダクトに差し込み、レバーを縦向きになるように90°回転させ固定してください。
   (取りはずす場合は、逆の順序ではずせます。)
   ⚠ 取付けに不備がありますと、落下の原因となります。
   ⚠ 取付け方向を間違えたまま無理に取付けると、破損の原因となります。



4. ランプ(別売)をソケットに確実に取付してください。
   ⚠ ガラス管は直接素手で触れないでください。
   短寿命・破損の原因となります。
   ⚠ ガラス管を強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。
   ⚠ 点灯中や、消灯直後にランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯20分後に行ってください。
5. 反射板(別売)を下図の様に反射板取付金具に取付けてください。
   ※反射板を反射板取付金具に押し入れ、当て付くまで押し込んだ状態で右につき当たって「カチン」と音がするまで(45°以上)回転させ取付けてください。
   反射板取付後は、反射板を軽く左に回しても容易にはずれないことをご確認ください。
   ⚠ 反射板を取付ける際に、強い力でひねったり、こじったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。
   ⚠ 取付けが不十分ですと、落下の原因となります。



6. 灯体を調整し、照射位置を合わせてください。
   ⚠ 反射板をもって角度調整をしないでください。
   破損・落下・怪我の原因となります。
   ⚠ 点灯中は高温になりますので点灯直後に、十分にご注意の上で調整してください。やけどの原因となります。
7. モードスイッチでモードを設定してください。
   ⚠ 35Wランプご使用時は必ず標準モードでご使用ください。
   ちらつき、短寿命、故障の原因になります。



●標準モード:100%出力点灯
●LongLifeモード:88%出力点灯

   ⚠ LongLifeモード時は調光できません。
   ちらつき・故障の原因となります。
8. ランプ交換は反射板をはずしてから行ってください。
   ※反射板を当て付くまで押し込んだ状態で左に45°以上回転させて反射板取付金具からはずした後にランプ交換を行ってください。

■ 清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 中性洗剤をうすめ布に付け、よく絞ってから器具を拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。